

# HuMA News Letter

## 令和6年能登半島地震被災者に対する緊急保健医療福祉支援事業

2024年1月1日、石川県能登半島において地震が発生し、大津波警報が発表されました。HuMAは1月3日より先遣隊（医師・看護師・救急救命士）を派遣し、山岳ガイド協会と共に珠洲市にて保健・医療のニーズ調査を実施、必要な支援に乗り出しました。支援活動は2月末まで続行されました。

本隊医療チームは珠洲市の宝立小中学校に設置した救護所を拠点に、外来診療や訪問診療を実施。同校に避難されている方々の生活環境改善にも尽力し、段ボールベッド導入、感染管理対策、不活発病予防のための体操指導、入浴介助などを実施しました。

また、七尾市においては3月末まで恵寿総合病院へ産婦人科医、助産師を派遣し、産科病棟の業務を支援しました。さらに3月からは看護師や救命医を派遣し、外来・病棟やERにて支援活動を行いました。



このたびの派遣では、多くの企業・個人の皆様から心温まるご支援をいただき、100名以上の派遣者が途切れることなく現地に出動することができました。誠にありがとうございました。3月には日本医科大学多摩永山病院にて、緊急報告会をハイブリッド形式で行いました。会場そしてオンライン合わせて140名近くの方々にご参加いただきました。

## 令和6年能登半島豪雨被災者に対する緊急保健医療福祉支援事業

2024年9月、能登半島地震により被災した珠洲市で洪水が発生しました。HuMAは、1月の地震の際に支援活動をおこなっていた珠洲市に調査チームを派遣し、避難所等を巡回しました。ラビットアセスメントの結果、珠洲市の高齢者介護施設では感染管理への不安と人員不足が深刻とのことで、10月末まで、看護師をはじめとする医療スタッフを派遣しました。



## 訓練

### 多機関連携災害訓練 11月

ピースウィンズ・ジャパン様による大規模災害発生時に迅速かつ確な救急救助等の対応力向上を目的とした訓練が、毎年様々な形で開催されています。今年は、洋上訓練および岸壁での船内訓練でした。医師1名がスタッフとして、また医師、看護師、調整員の3名がプレーヤーとして参加しました。



## HuMA勉強会

HuMA研修事業の一環として、在関東・関西HuMA会員を中心に定期的な勉強会を企画、実施しています。

### 関西勉強会 4月・7月・10月

4月：令和6年能登半島地震 派遣者に聞くHuMAの支援活動

7月：恵寿総合病院でのHuMA医療支援について（講演）

HuMA災害時の病院支援・被災地支援に必要な〇〇

～支援に必要な〇〇について考えてみよう！～（グループワーク）

10月：HuMAの未来について考える、EMT認証取得に向けて



### 関東勉強会 9月

数年ぶりに復活しました。「令和6年度能登半島地震でのHuMAの災害人道支援」より、先遣隊の活動、避難所/福祉支援、医療支援活動や巡回診療について話しました。



## その他の活動

### 看護師 林さんの想い

海外での支援活動の経験を数多く持ち、国境を越えた活動を続ける林さんの記事です。

ぜひお読み下さい。

[https://note.com/huma\\_note/](https://note.com/huma_note/)

Interview: 災害人道支援への想い

#8 林(りん) 晴実

(香日向クリニック看護師)



### 会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針に賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。

資料請求、お問い合わせ、銀行振込の場合で領収証をご希望の方は、事務局までご連絡いただけますようお願いいたします。

#### 寄付金受付先

[銀行]

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278  
特定非営利活動法人 災害人道医療支援会  
理事長 甲斐 達朗

[郵便局]

口座No. 00190-6-569149  
口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数485名  
正会員182名・登録会員185名  
・賛助会員118名  
(2024年12月末現在)

発行 = 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 東京サポートオフィス  
〒152-0033 東京都目黒区大岡山1-3-18 Mフラット203  
TEL: 03-3717-3450 Email: tso@huma.or.jp